

達成目標の変更について

追加資料

1 持続可能な社会の構築（答申（素案）19ページ）

（修正前）

指標名	現 状	目 標
環境のためになること（環境に配慮した暮らし）を実行している人の割合	65.5% (H29年度（2017年度）)	75.0% (H34年度（2022年度）)
環境教育計画を有する学校割合	小学校 80.1% 中学校 90.3% (H28年度（2016年度）)	小学校 90% 中学校 95% (H34年度（2022年度）)



（修正後）

指標名	現 状	目 標
環境のためになること（環境に配慮した暮らし）を実行している人の割合	65.5% (H29年度（2017年度）)	75.0% (H34年度（2022年度）)
都市農村交流人口	624,909人 (H28年度（2016年度）)	検討中

3 生物多様性・自然環境の保全と利用（答申（素案）30ページ）

（修正前）

指標名	現 状	目 標
保護回復事業計画の策定及び評価検証数	18種 (H28年度（2016年度）)	29種 (H34年度（2022年度）)
自然公園利用者数	3,607万人 (H28年度（2016年度）)	3,770万人 (H34年度（2022年度）)
都市農村交流人口	624,909人 (H28年度（2016年度）)	検討中



（修正後）

指標名	現 状	目 標
保護回復事業計画の策定及び評価検証数	18種 (H28年度（2016年度）)	29種 (H34年度（2022年度）)
自然公園利用者数	3,607万人 (H28年度（2016年度）)	3,770万人 (H34年度（2022年度）)
地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積	40,827ha	49,800ha
民有林の間伐面積	13,634ha	検討中